

中郷区地域協議会だより

第65号(令和6年度第1号)

地域協議会の活動は上越市ホームページで閲覧できます。



発行日:令和6年6月25日
発行:中郷区地域協議会
編集:地域協議会だより
編集委員会
(中郷区総合事務所)
TEL:0255-74-2411

第6期(R6.4.29~R10.4.28)中郷区地域協議会の活動が始まりました

第6期地域協議会委員公募の結果、中郷区は、第5期中郷区地域協議会委員7名を含む計12名の応募があり、全員が選任されました。

第6期中郷区地域協議会委員になり初めての地域協議会を5月27日⑨に開催し、会長・副会長の選出、座席順など、今後の会議開催に必要な事項を定めました。会議は、原則毎月1回、第4月曜日に開催します。開催日と開催場所が確定次第、市のホームページ等でお知らせしています。ぜひ、会議を見に来てください。



皆さんの“声”(意見)を聴かせてください。“住み続けたい中郷”を一緒に考えましょう。

声の力の大切さ



私が地域協議会委員になってから5期目を迎え、声の力の大切さを感じています。初期の頃は地域のことも市政も分からず、ただ先輩方の話を聞く一方になり、思いを言葉にして発することができずに戸惑っていました。16年の間に様々な方からご指導いただき、ようやく自分なりのビジョンに光を当てることができました。今は多くの仲間たちが周りにいます。新たな委員を含むいい仲間と共に、世代を超えて地域に向きあうことが出来る喜びを感じながら、声を交わしたいと思います。

会長 竹内 靖彦

誰もが住みやすい中郷区を目指して



地域協議会委員を務めるのも2期目になり、今期は副会長という大役を仰せつかりました。前副会長の審議に取り組む姿勢を目標に、緊張感を持ち中郷区の課題解決に向けて努力していきたいと思います。前期、私は比較的年齢が若いほうでしたが、今期はより若い委員も選任されました。年齢層も更に幅広くなり、バランスがとれた委員で構成されている事は中郷区地域協議会の大きな強みだと思います。様々な世代の意見が集約される協議会で老若男女問わず、誰もが住みやすいまちづくりを意識しながら新たな4年間を務めたいと思います。

副会長 陸川 陽一

住みやすいまちづくりを念頭に



今期も地域協議会の一員として、住みやすいまちづくりを念頭に、地域の課題や問題点について自主的審議を進め、今後の中郷区のあり方を委員と一緒に考え、行動していきたいと思っています。

委員 岡田 龍一

見る・聴く・知る



私が住んでいるまち“中郷”について、改めて見て聴いて知ること。まちの姿や皆さんの声から見えてくる課題を探ること。周りの方々から教わったり、意見を交わしたりと、学びの多い4年間になりそうです。

委員 尾崎 公子

《裏面もご覧ください》

真剣に向き合い住みよいまちづくりを



います。

会長、副会長をはじめ委員と協力しながら、中郷区の住民の皆様のために何ができるか真剣に向き合って考え、住みよいまちづくりが出来るように頑張っていきたいと思っています。

委員 鹿島 一彦

住みよい中郷に



中郷区の過疎化が進み、若者世帯や子どもの減少に危機感を感じています。転出抑制とUターン移住促進のためにできることがあるのではないかと考えます。中郷区の皆さんの声を聴きながら住みよい中郷にする工夫を考え、行政や地域団体と連携し、取組めるよう頑張ります。

委員 桐山 和樹

地域の発展に向けて



地域活動に参加する中で、より深く中郷区に関わりたいと思い、第6期中郷区地域協議会委員に応募し、選任されました。様々な経験を積み、地域の発展のために貢献していきたいと思っています。4年間仲間と共に走り抜けます。

委員 坂田 俊介

若いパワーと長年の経験



これからの地域づくりには、若い人たちの意見と年長者の意見を互いに尊重して活動していくことが大切と考えています。中郷区の住民の方とコミュニケーションを交え、笑顔が絶えない地域づくりをしていきたいと思っています。

委員 高橋 達也

前向きに取り組めます



と思います。

前期からの自主的審議事項の実施に向けて、地域の方の意見や委員の方と意見を交して前向きに取り組んでいきたいと思っています。今後も課題に取り組み、住みやすい中郷区にしていきたいと思っています。

委員 竹内 昭彦

地域活動を継続させるため



中郷区に移住し、人口減少や公共交通の不便さ、雪の中での暮らしなど、様々な課題があると感じました。社会変化やライフスタイルの多様化により、数年後、地域活動を続けることは難しくなると考え、今だからこそ、子どもたち・地域の将来をみんなで一緒に守り、創っていききたいと思います。

委員 松岡 聖江

住みよい「自主自立のまち」を目指して



委員として中郷区の課題を議論する中で、普段の自分の生活の中では、気付けない困りごとが多くあることが分かりました。中郷区が住みよい「自主自立のまち」となるように、地域の皆さんの声を聞かせてください。課題解決に向けしっかりと取り組んでいきます。

委員 村越 勝彦

審議を重ね、住み続けたい中郷を



第5期中郷区地域協議会での審議事項「子どもの居場所づくり」「公共交通の整備」のほか、「若者の定住を促進」「農業の活性化」等を進める、子どもや若者が中郷に住み続けたいと思えるような、魅力ある中郷区を作り、人口の減少を抑える事が出来るよう、考えていきたいと思っています。

委員 陸川 昇一

「ずっと大好き中郷！未来へのバトン」をキャッチフレーズに、
いつまでも住み続けたいまちづくりを目指します。